

明けましておめでとうございます

北九州市NPO・ボランティア活動お役立ちニュースレター

NO.155 平成27年1月15日



キラキラ

ひとみらいプレイス
北九州市市民活動サポートセンター

「誰もがきちんと尊重される地域社会をつくりた

岩丸 明江 さん

90年代半ば、熱心な「女性学」の受講者だった岩丸さんでしたが、あるワークショップに参加して、堅苦しいイメージのある「男女共同参画」や「人権」が、こんなに楽しく、印象的に学べるということを知り、びっくりしたそうです。

その後、代表理事となっている特定非営利活動法人GGP（ジェンダー・地球市民企画）に出会い、毎月、ワークショップの研究会に参加するようになりました。

ジェンダーや人権、暴力などについて、頭では分かっているつもりでも、行動に結びつけるためには、知識ではない何か感情を揺り動かすきっかけが必要。こうした体験をもとに、現在、年間1,000人以上の方々と一緒にワークショップを通して活動を広げています。

「今は、言いにくいことも含めて、きちんと伝え合える人たちの中にいることが嬉しいです。でも、他の人は私に言えているのかしら？」と笑う岩丸さん。

頼りにしている人がたくさんいるのも頷けます。



■特定非営利活動法人GGP（ジェンダー・地球市民企画）■

人類共通の課題や地域的課題の解決に参画することを支援するために、ジェンダー（社会的・文化的性別）の視点に立ったワークショッププログラムなどの開発、普及、研究、その担い手の養成に関する事業を行っています。

GGPのホームページ <http://members3.icom.home.ne.jp/ggp2/>

第150回 サポートセンターの日 平成26年12月18日

30年続くNPOの条件を考える ワークショップ

NPOは、社会的な問題の解決をミッションとしています。解決に30年はおろか、それ以上かかる問題に取り組んでいる団体も、少なくありません。

その間、組織を維持し、常に第一線で活躍し続けるのは、大変なことです。

そこで、参加者の皆さんと市民活動サポートセンターの専門相談員とで、30年続くNPOになるためには何が必要か考えてみました。

ワークショップでは、参加者全員に、NPOを30年続けるために必要と思うものを書き出してもらい、その中から、各自が「いいね」と思うもの3つを選んでもらいました。

その結果、「いいね」が1番多かったのは、『思いを伝えるべし』でした。ミッションをどのようにまとめ、どのように伝えるか。これはNPOの基本であり、活動仲間や賛同者、寄附やボランティアを募るためにも、ぶれずに活動を続けるためにも、最も重要な事項ということで選ばれたものと思われます。

2番目は、『知識や情報を集めるべし』でした。NPOの運営や活動には、会計や税務、労務管理はもちろん、マーケティング等、一般の企業と同じ知識が求められます。また、活動に影響があるような社会の動向は知っておかなければならないし、助成金情報などのチェックも必要かもしれません。これも重要な事項です。



ファシリテーター

特定非営利活動法人スポーツウエイヴ
代表 内田 満 氏
※市民活動サポートセンター専門相談員

3番目は、意外といえば意外な『健康であるべし』。でも、組織を支えているのは人であることを考えると、当然のことなのかもしれません。

いろいろな意見がありましたが、最後はやはり「ミッション」に行き着くようです。活動が行き詰ったときや、判断に困ったときは、ミッションに立ち戻って考えることが、活動を長く続けるコツのようです。

イベント情報

◆◆ 北九州市にぎわいづくり認定事業『太鼓 INCLUSION in 北九州！』

○日時：2月7日（土） 開場12：30
第1部13：00～15：00 映画「幸せの太鼓を響かせて～INCLUSION～」上映会
第2部15：00～15：30 瑞宝太鼓 スペシャルライブ

○会場：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

○料金：前売券 大人1,800円/子ども1,300円（4歳～高校生）
当日券 大人2,300円/子ども1,500円（4歳～高校生）

○主催・問合せ先：Prism

TEL 070-5277-7588 prism@prismmother.com



助成金・賞等の情報

助成金名	分野	団体名	締切
2015年度 アジア民衆パートナーシップ支援基金	国際	公益信託アジア・コミュニティ・トラスト	1/26
2014年度 『連合・愛のカンパ』助成	福祉	公益財団法人さわやか福祉財団	1/30
2015年度 アステラス・スターライト パートナー患者会助成	福祉	アステラス製薬株式会社	1/30
平成27年度 福岡県森林づくり活動公募事業	環境	福岡県（農林水産部林業振興課森林再生係）	2/12
平成27年度 助成金（後期）	スポーツ	公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団	6/30

※詳細はサポートセンターのHPに掲載しております。また、当センターの助成金コーナー（ラック）では紙ベースでの情報を提供しています。

〇いつもの会議がガラッと変わる！会議のすすめ方 初級編まとめ

皆さんは、普段どんな会議をされていますか？会議について、「なかなか意見がでない」「結局何が決まったのかわからない」など、悩みをお持ちの方も多いことと思います。

そこで今回は、「明日からすぐできる“話し合い”をうまく進めるコツ」を教えてくださいました。

まず、「よい会議とはどんな会議か」ということを共有するために、

- ①各自、よい会議のイメージを付箋に書き出す
 - ②グループ内で意見を発表する
 - ③グループ全員が合意できる意見を見つける
 - ④それをグループごとに発表してもらい、模造紙に書き出す
 - ⑤全員が、発表された意見の中で、いいと思うものにシールを貼る（今回は1人4票）
- という流れでワークショップを行いました。

その結果、上位3つは、次のようになりました。

【1】全員が発言し易い

（反対意見も言い易い）

【2】目的意識の共有ができています

【3】参画意識が高い

セミナーはここまでだったのですが、参加していて気が付いたのは、このワークショップ自体が「よい会議になっている」ということです。

「各自が、アイデアを付箋等」に書き出す」「全体で話し合う前に、小グループで発言する機会をつくる」というのは、会議の参加者全員に意見を出してもらうにはいい方法です。出された意見を模造紙に書いた上で、各自が賛同する意見にシールを貼るなど、目で見て分かるようにすることで、意見の内容やその傾向が簡単に把握できるようになるので、会議をまとめたり結果を共有するにはいい手法だと思いました。

■講師■ 青木 将幸 氏

会社勤めを経て、2003年に青木将幸ファシリテーター事務所を設立。ミーティング・ファシリテーターとして、年間100回近くの会議、ワークショップ、参加型研修の進行役を勤めている。北九州市立大学非常勤講師。

NPO法人数・設立申請状況（平成26年12月31日現在）

北九州市内のNPO法人数 **305団体**



設立認証申請中の団体

- ◆ALL FOR ONE ◆雪村 ◆スポーツ育成ネットワーク
- ◆First Responder ◆FMC 総合型地域スポーツクラブ

※市内に主たる事務所を置くNPO法人数（市外に事務所があるNPO法人でも、市内に主たる事務所がある場合は、数に含めています）

サポートセンター主催・共催の講座・セミナー情報（無料・要予約）

日時・講座名	内容
1月28日（水）10:30~12:00 ◆認定NPO法人制度説明会◆	認定制度の概要について、説明いたします。 ※毎月第4水曜日に開催予定です。
1月28日（水）10:00~16:00 ◆税理士相談会（NPO法人向け）◆	会計や税務に関する疑問・質問などに税理士がお答えします。 ※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
1月28日（水）19:00~20:00 ◆NPO入門説明会◆	NPO法人設立の準備を始めた方向け。押さえておくべき点を簡潔に説明いたします。※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
2月 4日（水）10:00~16:00 ◆税理士相談会（NPO法人向け）◆	会計や税務に関する疑問・質問などに税理士がお答えします。 ※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
2月 4日（水）19:00~20:00 ◆NPO入門説明会◆	会計や税務に関する疑問・質問などに税理士がお答えします。 ※毎月第2・第4水曜日に開催予定です。
2月 5日（木）10:00~12:30 ◆NPO会計実務講座(実践編)◆	原始記録から帳簿の作成、帳簿から決算書を作成するまでの手順を確認し、会計報告の意義を学びます。 ○講師：井上 伸一さん (井上税理士事務所、税理士・行政書士・米国税理士)
2月13日（金）18:30~20:30 ◆桃太郎でもできる！企画書の書き方セミナー（1日目） 「意外と簡単！助成金申請書の書き方」◆	申請書を書いてみましょう。講師が書き方のコツを伝授します。 ○講師：大久保 大助さん (特定非営利活動法人 KID's work 代表)
2月20日（金）18:30~20:30 ◆桃太郎でもできる！企画書の書き方セミナー（2日目） 「意外とできる！審査員の心をつかむコツ」◆	審査員の心をつかむための、シンプルな伝え方を伝授します。 ○講師：大久保 大助さん (特定非営利活動法人 KID's work 代表)
2月26日（木）18:30~20:00 ◆サポートセンターの日◆	「私たちの未来環境プロジェクト」 ○スピーカー：池本 真一さん (私たちの未来環境プロジェクト 代表)

◆北九州市市民活動サポートセンター

〒806-0021 北九州市八幡西区黒崎三丁目15-3コムシティ3階
TEL 093-645-3101 FAX093-645-3102

◆NPO法人に関する相談・申請受付（要予約）、市民活動・ボランティア等に関する相談、印刷機等の利用（要登録）など

◆ご利用は、月曜日～土曜日《10時～21時》日曜日・祝日《10時～19時》
(毎月第1・3・5月曜日及び年末・年始休館)

◇北九州市市民活動サポートセンター・ムーブサテライト

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4 ムーブ1階
TEL 093-562-5309

◇NPO法人関係の相談・申請受付（要予約）、市民活動・ボランティア等に関する相談、印刷機等の利用（要予約・登録）など

◇ムーブサテライトには、火曜日と金曜日以外は、職員がおりません。利用に関する詳細は、ホームページをご覧ください。電話やメール等でお尋ねください。

HP（キラキラネット）<http://www.kirakirakita.jp>

メールアドレス support3@axel.ocn.ne.jp

📖 編集後記

年始に鹿児島へ温泉旅行に行ってきました。霧島を抜けて行く途中、雪で道が凍っていて、軽くスリッパ…！桜島は噴火しているし、恐怖の経験をさせて頂きました。人生初のチェーン装着には20分を要し、このままでは悔しいのでオオフ（雪だるま）をつくり、ボンネットに乗せて走行。反対車線の車から指を差されました。

南国鹿児島。楽しい思い出をありがとう。 by りんご